

International Katarzyna Mycka Marimba Academy (IKMMA) 2013

2013年にルクセンブルクにて第六回を迎える IKMMA は、新しいマリмба作品との出会い、初演に向けての練習、それぞれの経験の交換を通じて友情を育む最高の場となるでしょう。

「32人の受講生が6人の素晴らしい教授陣の個人レッスンを、毎日受けることができる」
「受講生全員がコンサートに参加する」- このシステムはこれまでの IKMMA において十分に試され、講習会としての確かな効果が確認されています。レッスンやアンサンブルのリハーサルを通して受講生らは音楽的な距離を次第に縮め、さらには今回の IKMMA の新しい試みである ‘Marimba +’ において、他楽器とマリмбаとの協和を実現します。

1000年の歴史を持つ多言語都市ルクセンブルクにて第六回 IKMMA は行われ、大要塞や人里離れた狭い路地、そして多彩な国際文化を、講習会の日課以外に楽しむことが出来るでしょう。

今回の IKMMA ゼネラルマネージャーに Netty Glesner 氏を迎えます。25年間のルクセンブルク国際打楽器コンクールでのオーガナイザーとしての経験を、IKMMA にも素晴らしい形で反映してくれるでしょう。ルクセンブルクでのホストである Paul Mootz 教授、そして彼女とコラボレーションする事を今から心待ちにしています。

そして、毎回のことながら、時間を効率的に使う為には多くの楽器が必要です。Marimba One、YAMAHA、ADAMS、PPP、NORSK Musikforlag、またその他の会社の温かいサポートに感謝を申し上げます。

前回 IKMMA に引き続き、今回も Pedro Carneiro(ポルトガル)、境 祥子(日本・ヴロツワフ音楽院)を講師として迎えます。新チームとして Brian Zator(アメリカ・テキサス A&M 大学)、Beverley Johnston(カナダ・トロント大学)、そして Paul Mootz(ルクセンブルク・ルクセンブルク音楽院)のソリストとしてまた教授として有名な3人が加わります。また、Conrado Moya がアシスタントとして、特に ‘Marimba +’ に尽力します。

新しいゲストも近日中に発表する予定です。IKMMA のさらなる挑戦と新たな発見に今からとてもワクワクしています！

Katarzyna Mycka

受講生は毎日40分の個人レッスンに加え、数時間の個人練習、アンサンブル曲のリハーサルが設けられます。アンサンブルのパート譜は、390ユーロの受講費が支払われ次第郵送されます。さらに受講生は講習期間中のコンサートに出演が可能です。それゆえに、最低でも3曲（そのうち1曲はヨーロッパの作曲家の作品）の準備をお願いしています。

個人所有のマリンバのお持込みをご検討の方はどうぞお知らせください。その際は喜んで個人の練習室を準備いたします。

受講生（定員32名） - 受講費390ユーロ

聴講生 - 聴講費150ユーロ（IKMMAにおける全てのイベントおよびレッスンへの参加、開講式・閉講式のディナー含む）また、15ユーロ/日で日単位の参加も可能です。

宿泊施設に関するお問い合わせは、応募用紙の「Accommodation Service」欄にチェックをお願いいたします。参加費は銀行振り込みのみの受付となります。

受付締め切り：2013年5月31日

参加費振込期限：2013年6月末日

日本語でのお問い合わせは下記までお願いいたします。

境 祥子 shoko.mrb@gmail.com